

職員リレーエッセイ

ニコニコハウス鳴海 管理者 杉山 誠

『アンパンマンのマーチ』

子どもに大人気のアンパンマン。斯く言う我が家の4歳と2歳の娘たちも大変お世話になっています。特に下の娘は今まさにアンパンマンが大好きなキャラクターの上位に位置します。娘のおかげでアンパンマンに多少詳しくなり、キャラクターごとに歌があったりするみたいですが、アンパンマンの歌としてはやはり『アンパンマンのマーチ』が有名かと思います。『アンパンマンのマーチ』って？という人も歌詞を見れば、「あ～、あの歌ね」となるかと思い、歌の一番を紹介します。

そうだ！嬉しいんだ生きる喜び**たとえ胸の傷が痛んでも****何の為に生まれて 何をして生きるのか****答えられないなんて そんなのは嫌だ！****今を生きることで 熱いところ燃える****だから君は行くんだ微笑んで。****そうだ！嬉しいんだ生きる喜び****たとえ胸の傷が痛んでも。****嗚呼アンパンマン優しい君は****行け！皆の夢守る為**

子ども向けのアニメではありますが、この歌の歌詞がとても深いことに注目してみました。アンパンマンの作者「やなせたかしさん」はクリスチャンだと言われています。そして、アンパンマンのモデルはイエス・キリストだと言われています。イエス・キリストが人類を救うために十字架にかかったように、アンパンマンはお腹を空かしている人を助けるため自分の顔を食べさせるのです。そこに描かれているのは自分を犠牲にして他者を助ける「自己犠牲」であり、「隣人愛」ではないかと思います。自己犠牲や隣人愛は福祉の仕事にも通ずるものがあるのではないかと思います。そして、この歌詞の中で「何の為に生まれて 何をして生きるのか」という歌詞が心に留まりました。私自身も学生時代に正しくそのような疑問を持ったことがありました。周りには人生に特別な意味などないという人もいましたが、この歌にあるように「答えられないなんて そんなのは嫌だ！」と思いました。そして、その答えが聖書の中にありました。最初に、その答えを聞いたとき、すぐには理解ができず、受け入れることもできませんでしたが、私自身も大学生を卒業する時に親の影響もあってクリスチャンとなり、次第に聖書が示す「何の為に生まれて 何をして生きるのか」の答えが段々と自分の中で受け入れるようになり、自分なりに何のために生きているかが解かっていったように思います。

この歌詞にある「何の為に生まれて 何をして生きるのか」、そんなことを真剣に考えてみるのも面白いのではないのでしょうか。

次回は、ニコニコハウス鶴里・ヘルパーステーションわははの浅井志朗さんに繋がります。

低料第三種郵便物承認

平成 年 月 日発行（増刊）

A J Uニコニコハウス通信（第 号）（ ）